## 障害福祉サービス共通評価基準 概評 〔各シート共通〕

## ○概 評

①非該当とした項目(放課後等デイサービス、児童発達支援については「いいえ」とした項目)の説明、② 独自に必要と思われる評価項目等、③項目評価を通じて気づいた点などを記入してください。							
○ 7についての、外部評価はできていない。今後、対応を検討していく。							
○ 26、37については今までできていなかったので、今年の夏休みに交流イベントを							
企画している。							
○ 実務面の部分やコロナ禍でもあるため、保護者様との交流の機会が少ない。職員と保護者様は							
送迎や電話等で接点はあるが、保護者間のつながりが少ないので機会を設けたい。							
○ 保護者様のアンケートの実施により、当施設の評価が客観的に確認することができた。長所は							
伸ばし、課題は解決できるように努めたい。							

## ○サービスの質の向上に向けて取り組む課題

前回までの評価において、サービスの質の向上に向け取り組む課題を設定している場合はその内容と進捗状況を、また、新たに今回の評価によって今後取り組むべき課題がある場合も、その内容を記入してください。

関連する項目	内容および進捗状況	新規 継続 終了	取り組みの期間 (〇年〇月から〇年〇月まで)	
11	立案に参加できるメンバーが増えてきている。今 後も継続する。	継続	2021年4月から2022年3月まで	
19	ガイドラインの読み合わせ等、周知は進んだの で、引き続き具体的な支援につながるように考え ていく。	継続	2021年4月から2022年3月まで	
32	企画はしていたがコロナ禍でもあり、集まる機会 を実現できなかった。	継続	2021年4月から2022年3月まで	
20	参加できるようになった。今後は他の職員にも参加の機会を設けたい。		2020年4月から2021年3月まで	
7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげる。	新規	2021年4月から2022年3月まで	
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会をつくる。	新規	2021年4月から2022年3月まで	
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開 かれた事業運営を図る。	新規	2021年4月から2022年3月まで	

## サービス改善計画書

策定日: 令和3年4月15日

事業・サービス名: 放課後等デイサービス

施設・事業所名: ウィズ・ユー栗東小平井

自己評価項目	評価 結果	問題点・課題	改善内容と目標	時期と期間	責任者	備 考 (必要な予算等)
26. 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		放課後児童クラブ等の交 流が今までなかった。ま た企画にまで至らなかっ た。	夏休みの行事予定に放課 後児童クラブと交流を持 つイベントを企画する。	8月	小田	経費がかかる場合、事業所経費 より支出
37. 事業所の行事に 地域住民を招待す る等地域に開かれ た事業運営を図っ ている。		企画にまで至らなかっ た。	夏休みの行事予定に、地 域住民を招くイベントを 企画する。		小田	経費がかかる場合、事業所経費 より支出
7. 第三者による外 部評価を行い、評 価結果を業務改善 につなげる。		どのような期間が外部評価を行ってくれるのか不明。	まず関連機関等にどのようなところが外部評価を 行ってくれるのか確認。 その後、評価の依頼。	2021年 度内	小田	経費がかかる場合、事業所経費 より支出
32. 父母の会の活動 を支援したり、保 護者会等を開催す ることにより携 さま同士の連携を 支援している。		護者様に集まっていただ	コロナの状況にもよる が、小規模での開催を検 討する。開催スペースは 商会等の貸会場を使用す る。	2021年 度内	小田	経費がかかる場合、事業所経費 より支出